

(別添資料)

長野県公立高等学校 入学者選抜制度(案)の概要

- (1) 入学者選抜制度のしくみ
- (2) 入学者選抜制度の内容
- (3) 実施例

(1) 入学者選抜制度のしくみ

前期選抜

- 前期選抜を行う高校と、行わない高校があります。
- 募集人数は定員の60%以内で各校が設定します。(ただし特色学科*1は90%以内。)

志願 2月上旬

- 各校の募集の観点に応じて志願します。

受検 2月中旬

- 学力検査 (2種類 200点満点)
- その他の検査

入学予定者の発表 2月下旬

- 入学予定者となった生徒は、後期選抜に志願することはできません。

後期選抜

A基準 B基準

- 後期選抜はすべての高校が行います。
- 募集人数は、前期選抜合格者数を除いた人数です。
- 後期選抜においては、「A基準」・「B基準」の2つの選抜基準を設けます。

- ・ 「A基準」による選抜は、すべての高校で実施します。
- ・ 「B基準」による選抜は、後期選抜のみを行う高校において実施します。
- ・ 「B基準」による選抜を実施する高校においては、まず「A基準」の入学予定者を決定し、次に「B基準」の入学予定者を決定します。
- ・ 「B基準」は各校の特色に応じた基準とし、定員の30%以内とします。

志願 2月下旬～3月上旬

- 各校の募集の観点に応じて志願します。
- 後期選抜のみを実施する高校に志願する受検生は、「A基準」・「B基準」両方の選抜の対象者となります。

志願変更 3月上旬

受検 3月上旬～中旬

- 学力検査 (5教科 500点満点)
- その他の検査

入学予定者発表 3月中旬～下旬

再募集

- 後期選抜の学力検査を受検した生徒で、入学予定者とならなかった生徒が志願できます。

志願および入学予定者の発表 3月下旬

- 面接、作文等、各校が設定した検査

*1 特色学科とは、以下の学科をさします。

理数科、探究科、学究科、国際教養科、国際観光科、スポーツ科学科、音楽科

(2) 入学者選抜制度の内容

○ **学力検査**：いずれの選抜においても行われます。

前期選抜：2種類の検査を行います。中学校までに学習する内容についての基礎的な問題を出題します。

学力検査Ⅰ：国語・社会・英語(リスニングテストを除く)の3教科(45分・120点)

学力検査Ⅱ：数学・理科の2教科(30分・80点)

後期選抜：国語・数学・社会・理科・英語(リスニングテストを含む)の5教科(各50分・500点満点)

○ **調査書**：現行の調査書に、3年次の観点別評価を加えた様式です。

○ **その他の検査**：いずれの選抜においても行われます。

「面接」など、各校が決定した検査を実施します。

選抜方式

	前期選抜	後期選抜	
		A基準	B基準
学力検査	学力検査Ⅰ・Ⅱ 2種類の検査の比率は各校が決定します。	5教科による学力検査	
		5教科 各100点、500点満点で評価します。	評価に用いる教科や、教科間の比率は各校が決定します。
調査書	全ての記載内容が選抜の資料		
	9教科の評定を用います。	9教科の評定を用い、教科間の比率の変更はできません。	9教科の評定を用いますが、教科間の比率については、各校が決定します。
その他の検査	<ul style="list-style-type: none"> 「面接」「実技」「学校独自の学力検査」などから、各校が決定する検査を実施します。 その他の検査として、調査書のうち特定の項目を取り出して用いる場合もあります。 後期選抜A基準とB基準で、評価する対象が異なる場合があります。 		

後期選抜のみを実施する高校

前期選抜を実施する高校

X校

(募集定員160名)

地域と連携したキャリア教育の推進を3つの方針に位置付けた普通高校。「本校で学習する意欲の高い生徒」「中学時代に生徒会やボランティア活動などを積極的に行った生徒」を募集したいと考える。

前期選抜

募集人数：定員の60% 96人

- 学力検査
 - ・ 2種類 200点満点。
- 調査書
 - ・ 全ての記載内容を選抜の資料とする。
 - ・ 3年次の9教科の評定を用いる
- その他の検査
 - ・ 個人面接 ・ 作文
 - ・ 調査書の記載内容のうち、生徒会や校外活動などの実績

後期選抜

A基準

募集人数：前期選抜の募集人数を除いた64人

- 学力検査
 - ・ 5教科 500点満点
- 調査書
 - ・ 全ての記載内容を選抜の資料とする。
 - ・ 3年次の9教科の評定を用いる。
- その他の検査
 - ・ 個人面接

Y校

(募集定員280名)

理数分野の探究学習の推進を3つの方針に位置付けた普通高校。同分野において中学生期に研究発表を行い、さらに高等学校において研究活動を続けたいという意欲を持っている生徒を、B基準の選抜においても入学予定者としていたいと考える。

前期選抜

実施せず

A基準

入学予定者は定員の90%程度とする。

- 学力検査
 - ・ 5教科 500点満点
- 調査書
 - ・ 全ての記載内容を選抜資料とする。
 - ・ 3年次の9教科の評定を用いる。
- その他の検査
 - ・ 調査書における観点別評価のうち、「主体的に学習に取り組む態度」に係る項目

後期選抜

B基準

入学予定者は定員の10%程度とする。

- 学力検査
 - ・ 5教科のうち、数学と理科の点数を2倍する。700点満点
- 調査書
 - ・ 全ての記載内容を選抜資料とする。
 - ・ 3年次の9教科の評定を用いる。ただし数学と理科の評定を2倍とする。
- その他の検査
 - ・ 調査書の記載内容のうち、理数分野の研究発表の実績

Z校

(募集定員240名)

信州に根ざしたグローバルな学びの推進を3つの方針に位置付けた普通高校。中学生期に学校内外で主体的な研究発表活動を行い、高等学校においては世界的な諸課題と関連付けながら、地域の課題解決に取り組む意欲のある生徒を、B基準の選抜においても入学予定者としていたいと考える。

前期選抜

実施せず

A基準

入学予定者は定員の70%程度とする。

- 学力検査
 - ・ 5教科 500点満点
- 調査書
 - ・ 全ての記載内容を選抜資料とする。
 - ・ 3年次の9教科の評定を用いる。
- その他の検査
 - ・ 英語による自由作文（短時間）

後期選抜

B基準

入学予定者は定員の30%程度とする。

- 学力検査
 - ・ 国語・社会・英語の3教科 300点満点
- 調査書
 - ・ 全ての記載内容を選抜資料とする。
 - ・ 3年次の9教科の評定を用いる。ただし英語の評定を2倍とする。
- その他の検査
 - ・ 英語による自由作文（短時間）